

### 農業施策について

- Q** 三条市全体予算における農業予算に関する構成比率は他市と比べて低いがどう捉えているか。
- A** 必要な取り組みには必要な予算を措置してきたと考えており、数字だけみても有意なものとは考えていない。

- Q** 国の農業施策では減少に歯止めがかからない。三条市独自の施策が必要ではないか。
- A** 機械導入補助金、下田産米ブランド力向上等があり、これからは他市とも連携して農業の発展を図っていく。

### 道路脇の除草について



除草剤散布による立ち枯れ

- Q** 除草剤を散布している箇所があるが立ち枯れ等で景観が悪い。対策はできないか。
- A** 景観悪化を少なくするため、散布時期等に配慮する。

### 県が24年ぶりに「新潟県地震被害想定調査」を改定した。三条市の対応は

- Q** 改定された「想定調査」は、県内で発生する可能性がある9つの地域を想定し被害予測を行った。最大の想定は、新潟市から小千谷市にかけての長岡平野西縁断層帯を震源とする地震で、県内の死者数は約8千人、全壊建物約17万棟、避難者は最大で47万人と予測している。三条市でも震度6強から震度5強の想定だ。この「想定調査」の三条市の受け止めはどうか。
- A** この調査は本年3月に公表され、内容も承知している。想定では三条市内でも人的被害、ライフラインをはじめ多くの被害が発生するおそれがあると受け止めている。

- Q** 県は「想定調査」に基づき新たな新潟県耐震改修促進計画を改訂中だ。市の耐震改修促進計画は令和2年度で終了したが、耐震化の目標は達成できたのか。また新たな耐震計画はどうか。
- A** 市の耐震改修促進計画で掲げた耐震化率の目標は住宅で87%、特定建築物で95.2%だった。実績は住宅81.3%、特定建築物は82.3%で目標は達成できなかった。今後は近日策定さ

れる県の計画に基づき、市の次期計画を今年度末までに策定する中で新たな目標を検討する予定だ。



「新潟県地震被害想定調査」のパンフレット

### 内水対策について

- Q** 線状降水帯による被害が多い。村上市では1時間に120ミリの降雨だった。三条市では整備水準の降雨量はどのくらいか。
- A** 集中豪雨、雨水の増加を踏まえ、降雨強度を平成30年に1時間41ミリから51ミリに見直した。
- Q** 排水路工事に伴う事業で、道路に段差があり危険のまま、1カ月以上工事が止まった。工事案内板にQRコード等入れ、工事の内容を市民に知らせはどうか。
- A** 事業の周知は自治会長、回覧板などを通じて行っているが、分かりやすい情報発信に努めたい。



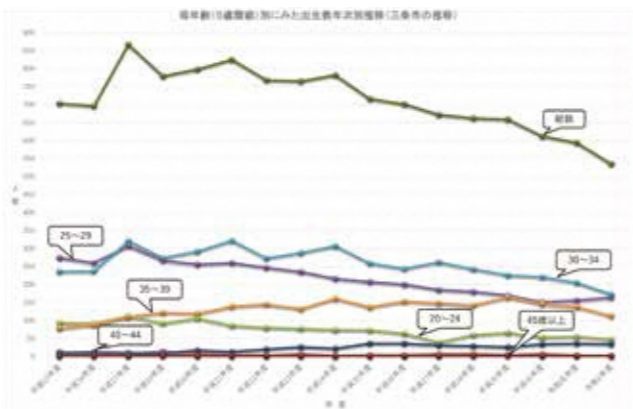
県央工業高校脇排水路工事

### 不妊症、不育症治療への支援を

- Q** 不妊症で悩む方も多い。不妊症と合わせて支援するべきではないか。
- A** 不育症の方の支援は現在していないが、こうした方の声を積極的に把握し支援策等検討したい。
- Q** 働きながらの不妊・不育症の治療は難しい。事業所への理解が不可欠。対策はどうなっているか。
- A** 国が仕事との両立サポートハンドブックを作成した。この活用を商工会議所等に周知し啓発に努めたい。



豆ちしき 不育症とは、妊娠をしても流産や死産を2回以上繰り返す事をいいます。



母年齢別にみた出生数年次別推移

### 国保の子どもの均等割を助成して

- Q** 国民健康保険は、赤ちゃんが生まれると3万2000円の国保税が加算される。これは、協会健保にはない制度だ。市として、子どもの均等割を助成してはどうか。
- A** 考えていない。

### ペット同伴避難所について

- Q** 今年度実施した水害対応総合防災訓練でペット同伴の避難所が開設された。どのような課題があったのか。

### 三条市ふるさと納税の今後について

- Q** 三条市ふるさと納税は順調に推移していると思うが、責任者である澤CMOの任期についてどう考えているのか。
- A** ペットを飼う方に避難の具体的なイメージや災害時にペットを守るの飼い主自身という思いを持っていただいた。愛護団体のアドバイスを頂きながら、情報周知を図っていく。
- Q** 澤CMOの任期は、制度上は1年単位だが、三条市としては澤CMOに来年度も力を発揮していただき、一緒に選びたい。来年も三条市を実現していきたい。
- A** 昨年度募集したのは、ふるさと納税推進ということではなく、CMOとしての採用だった。

### 公共施設マネジメントについて

- Q** 公共施設等適正管理推進事業債の活用は。
- A** 体育文化会館と市営住宅で活用した。
- Q** 包括保守点検委託を導入する

### 「まちやま」竣工式での隈研吾氏の施設設計解説会における音声不具合について

- Q** 音声不具合がなぜ生じたのか。
- A** ユーチューブと同時並行でインターネットブラウザを立ち上げたら不具合が生じた。
- Q** 今後の対策は。
- A** このようなことのないよう、今後はリハーサルを徹底する。

### 滝沢市長の政治姿勢について

- Q** ヘルス・トラディショナルツアーに関しての見識は。
- A** 決算議会で認めていただいた案件であり、何ら問題はない。
- Q** 国定前市長のヘルス・トラディショナルツアー企画の役割は。
- A** 当然のことであるが、最終の確認は国定前市長が行った。

### 自治体公会計の導入について

- Q** 他市で導入されているように給食会計を公会計化することで、教育現場の負担を減らしながら食材仕入れ農家への支払いを迅速化することができるとはではないか。
- A** 当市では学校の負担は小さく、保護者の利便性向上も要望がないので変えるつもりはない。農家への支払いの仕組みは今後整理研究する。

